

2021年9月7日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL みらいパートナーズ株式会社

オンサイト型自家消費発電サービスおよびCO2フリー電力による脱炭素化支援について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）の戦略子会社、SMFL みらいパートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、住友林業株式会社が100%出資する住友林業クレスト株式会社（以下「住友林業クレスト」）向けにオンサイト型自家消費太陽光発電サービス（PPAモデル）※1の提供を開始しました。併せて、SMFL みらいパートナーズは、住友林業クレスト向けにCO2フリー電力の導入を媒介することで同社の脱炭素化を支援します。

今般の取り組みでは、SMFL みらいパートナーズが住友林業クレスト鹿島工場の屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力の全量を同工場に供給します。また、SMFL みらいパートナーズは、発電設備を所有し同設備に関する保守やメンテナンスを行います。発電設備のパネル容量は623kW、年間発電量約55万kWh（一般世帯約120戸分）の電力を供給することが可能となり、同工場の年間電気使用量の約20%を賄います。また、SMFL みらいパートナーズは、住友林業クレストに株式会社 エナリス（以下、「エナリス」）が提供するカーボンフリー電力の導入を媒介します。これは、再生可能エネルギー由来などの電力に非化石証書（FITトラッキング付き）※2が付与されたRE100 ※3に対応した電力を供給するサービスになります。この2つの取り組みにより、住友林業クレストの鹿島工場で使用される電力は実質再生可能エネルギー比率100%の電力となり、年間約1,288トンのCO2排出量削減が可能となります。

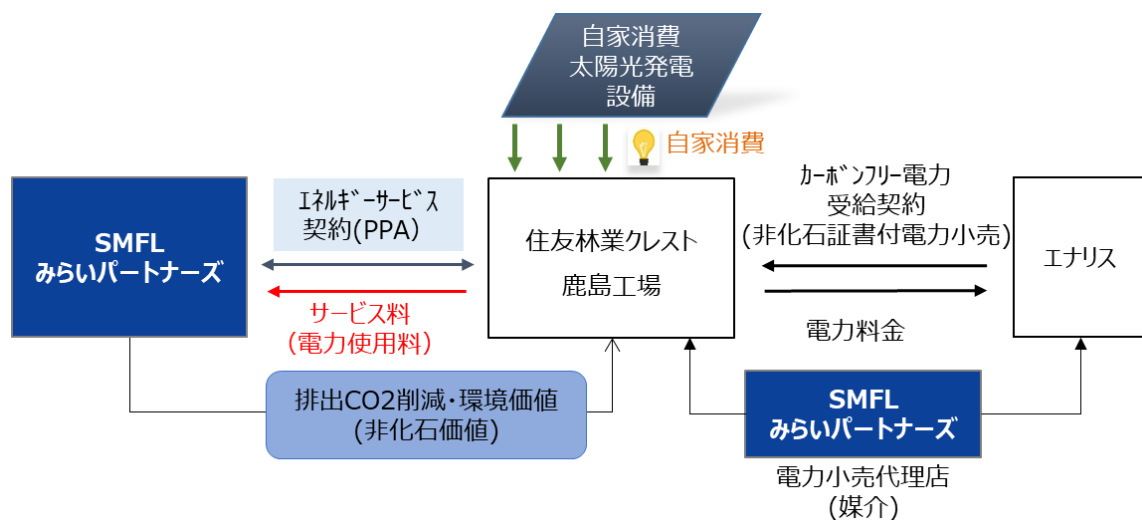
SMFL みらいパートナーズは、オンサイト発電をはじめとするエネルギーサービスやクリーン電力小売の代理店業など新たな事業を展開しています。また、SMFLは、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の設備投資にリースをはじめとする様々なファイナンスサービスを提供しています。これからも、SMFLグループは、企業の脱炭素経営を支援する様々なソリューションを提供することで脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1 PPA（Power Purchase Agreement）モデル：発電事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、発電された電力を需要家に供給するサービス

※2 非化石証書（FITトラッキング付き）：化石燃料を使わない再生可能エネルギーで発電された電気の非化石価値を切り離して証書化し、非化石証書の由来となった電源種や発電所所在地等の属性情報が付与されたもの

※3 RE100：英国のClimate GroupとCDPが実施する、事業運営に使う電気を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げるイニシアチブ

《スキーム図》



《住友林業クレスト鹿島工場の新工場棟に設置された太陽光発電設備》



以 上

【本件に関するお問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社	広報 I R 部	五十嵐	TEL03-5219-6334
SMFL みらいパートナーズ株式会社	企画部	竹之内	TEL03-6695-8274